

- 市民ワークショップの参加者を募集 … 2面
- 公共施設の使用料が変わります …… 3面
- 地域猫活動でまちの野良猫問題の解決を目指します …………… 4-5面
- 大人も子どもも、文化の秋を楽しもう … 6面
- 野菜パワーまるごと健康レシピ …… 7面

広報いちかわは新聞折り込みでお届けする他、市内各駅の広報スタンドと公共施設で配布しています。入手困難な方で自宅への配布をご希望の場合は、広報広聴課へお問い合わせください。

認知症を知る月間

みんなが広げよう支えあいの輪

9月は、認知症への理解を深める「世界アルツハイマー月間」です。また、21日は「世界アルツハイマーデー」です。国では、2025年における65歳以上の高齢者のうち、5人に

1人が認知症と推計しています。市では多くの人が、できる限り住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けていけるよう、支援を行っています。

☎334-1183 地域支えあい課

地域の交流で認知症の方を支える 認知症カフェ

認知症の方やその家族、地域の方、専門職が交流する場としてカフェを開催しています。和やかに、楽しくおしゃべりし、認知症の方と家族を支える新たな心のよりどころ、また、認知症の方の社会参加の場となっています。市では15カ所の高齢者サポートセンターなどで実施し、その都度、広報などでお知らせしています。民間事業者が行うカフェもあります。お問い合わせのうえ、ご参加ください。



▶ 思い出話で大盛り上がり
▲ 参加者同士で楽しくおしゃべり

正しく理解し対応を学ぼう

認知症サポーター養成講座 ステップアップ講座

認知症サポーターは、認知症を正しく理解し、認知症の方や家族を見守りながら、できる範囲で支援を行う人です。講座では、認知症の基礎知識から具体的な対応までを学べます。あなたもサポーターになってみませんか。講座の開催日などについては、市公式Webサイト(左のQRコードからアクセス可)をご覧ください。

講座を受けて

認知症について最近よく耳にするようになって、養成講座を受けました。基礎的なことから実践的なことまで、認知症についていろいろと学ぶことができました。その後、実際に認知症の方を道で助ける機会があり、専門家ではなくても手助けができたことをうれしく思いました。



「オレンジ色のリストバンドがサポーターの証です」
サポーターの 菱山さん



認知症ケアの流れが分かる 認知症ガイドブック (認知症ケアパス)

認知症に対する不安と家族などの介護負担の軽減を図るため、認知症の進行状況に応じ、各段階でどのような医療や介護サービスを受けられるかをまとめています。10月から高齢者サポートセンターなどで配布する他、市公式Webサイトでご覧いただけます。



大切な初期対応を支える 認知症 初期集中支援チーム

認知症の早期診断・早期対応のため、おおむね6カ月の集中支援を行う専門職チームが、10月から2チームに増えます。本人やその家族の相談に応じ、適切な医療・介護サービスの案内や、生活環境の改善・ケアについてのアドバイスをするなど、その人に合った支援を行いますので、気軽に相談してください。